

令和2年8月24日

生徒保護者各位

日本大学第一中学高等学校
校長 熊谷 一弘

2学期以降の新型コロナウィルス感染防止について

平素より本学園の教育活動にご理解、ご協力をありがとうございます。

さて8月24日からの2学期の学校開始に際しまして、新型コロナウィルス感染症の予防と生徒、教職員の安全確保のため、引き続き学校の環境及び指導の体制を整備しております。

つきましては、生徒・保護者の皆様におかれましても、お子様の健康状態の把握ならびに本学園の取り組みについてのご理解、ご協力をお願いいたします。対策について一部変更している点がありますのでご確認をお願いいたします。また、必要に応じて対策を変更する場合がございますのでご承知おきください。

記

1. 登校前

当日起床時に各家庭で健康観察および検温を必ずしてください。

また、検温の結果を朝9時までにClassiの「1日の振り返り」に必ず入力してください。

Classiへ入力できない場合は（ネットワークエラーや端末の故障など）、検温をした上で登校し、担任に報告してください。

その上で、以下の①～③のいずれかに当てはまる場合、登校を見合させてください。

① 本人が新型コロナウィルスに感染した場合及び濃厚接触者として判断された場合

保健所の指示を仰ぎ、対応いたします。

② 本人または同居の家族や同様の身近な人で新型コロナウィルスが疑われる症状が出た場合

本人または同居の家族や同様の身近な人に下記(1)、(2)の症状が出た場合は自宅待機とします。

(1) 平熱より0.5°C以上熱が高い。

(2) 咳、息苦しさ、だるさ、味やにおいを感じないなどの風邪の症状がある。

※ 基礎疾患を持つ生徒は上記よりも軽い症状であっても、かかりつけ医と相談の上、登校を控えることができます。

※ 次の(ア)～(ウ)の全てを満たした場合、自宅待機を解除することとします。

(ア) 最初の症状が発症してから少なくとも8日経過している。

(イ) 発熱があった場合、解熱後4日経過している。

(ウ) 発熱以外の症状について、改善後4日経過している。

③ 同居の家族が濃厚接触者として判断された場合

同居の家族の経過観察期間が過ぎた場合、自宅待機を解除します。ただし、保健所からの指示があった場合はそれに従います。

※ 上記①～③の理由による欠席の場合、インフルエンザ等の罹患と同様に、出席停止の扱いとします。

※ 教職員についても、同様の条件で出勤を見合せます。

2. 登下校時

- ① 生徒ホールから登校させてください。（登校時間の設定はいたしません）
- ② 入り口に消毒用アルコールを用意しています。
- ④ Classi へ検温結果を入力していない生徒は、教室へ入ることはできません。
- ⑤ Classi へ検温結果を入力していない生徒に対しては、各学年の教員が検温を行います。
- ⑥ 登下校時も原則マスクを着用し、密を避けるなど周囲の状況に配慮してください。

3. 学校で発熱及び体調が悪くなった場合と遅刻生徒への対応

- ① 発熱及び体調が悪い生徒は別室に待機させ、保護者の方に迎えにきていただきます。
- ② 遅刻してきた生徒は、必ず保健室へ行くようにしてください。検温の有無を確認します。

4. 教室及び各施設に入る前

- ① 廊下及び各施設前に消毒用アルコールを設置しています。
- ② 手洗いもしくはアルコール消毒を必ず行った上で教室及び各施設に入ってください。

5. 授業及び学校の中

- ① 生徒はマスクを必ず着用してください。ただし、体育の授業など運動を伴う活動時は外しても構いません。
- ② 教室内では自分の席以外に座ったり、触れたりしないでください。
- ③ ソーシャルディスタンス（1 メートル以上）を意識して、生徒同士で身体接触を伴うことは行わないでください。また、大声を出しての会話もしないでください。
- ④ 教室衛生の観点から、ゴミは各自持ち帰るようにしてください。（教室内のゴミ箱は撤去します）
- ⑤ 教室及び施設の窓をあけ換気に努めます。ただし、適切な室温を維持するよう工夫して換気を行います。

6. 休み時間

- ① 不要な場合は、教室から出ないようにしてください。
- ② 体育の授業後や共用の物を使用した後には、手洗いもしくはアルコール消毒をしてください。
- ③ 休み時間においても必要がない場合はマスクを外さないようにしてください。

7. 下校時

- ① JR 線利用の生徒は、校庭出入り口から下校してください。大江戸線、バス利用の生徒は生徒ホールから下校してください。（部活が再開するため、下校時間に時差はつけません）
- ② 生徒同士での待ち合わせはしないでください。
- ③ 駅周辺でも同様にソーシャルディスタンス（1 メートル以上）を確保し、速やかに帰宅してください。
- ④ 掃除は、人数を減らした上で簡易的に行います。

8. 部活

- ① 各部活でガイドラインを作成し、安全に配慮した形で実施いたします。
- ② 活動についての詳細は各部活のガイドラインをご確認ください。

9. 生徒、保護者へのお願い

- ① 規則正しい生活を送り、免疫力を落とさないように心がけてください。
- ② 検温を含む健康観察及び Classi への入力を徹底してください。
- ③ マスクの着用・ハンカチの持参・飲み物の準備を徹底してください。
- ④ 登校時は予備のマスクも準備するようにしてください。

10. その他

- ① 教室及び学校内の消毒を徹底します。
- ② 教職員もマスクを着用し、必要に応じてフェイスシールドを装着し、授業及び生徒対応を行います。
- ③ エレベーターは生徒の使用を禁止します。怪我などの場合には個別に対応します。
- ④ 学校内の冷水機は使用できますが、水筒補充用となります。直接口をつけて飲まないようにしてください。
- ⑤ 教室内の共用ロッカーは当面の間使用禁止します。個人ロッカーは使用できます。
(絵の具セット、習字道具、柔道着は当面の間使用いたしません。)
- ⑥ 配布物や回収物は生徒に手伝ってもらう場合もありますので、休み時間の手洗い及びアルコール消毒を徹底してください。
- ⑦ 生徒は自分の教室のフロアのトイレを使用してください。
- ⑧ 飲食物の売店の営業は当面の間は行いません。

11. 熱中症対策

新型コロナウィルス対策として原則マスクの着用をお願いいたしますが、学校としては合わせて熱中症対策も行わなければなりません。以下のように配慮や対策を講じていき、熱中症のリスクを最大限に軽減していくことに努めて行きます。

- ① 体育の授業など運動を伴う活動時は、マスクを外しても構いません。
- ② 体育の授業においては、1学期同様に授業内で水分補給の時間を設けるとともに、気温に応じて休憩時間を設けたり学習内容を工夫するなどして対策を行います。
- ③ 学校内で体調が悪くなった場合や熱中症の症状がみられる場合は速やかに教員に申し出るようにしてください。
- ④ 登下校中に体調不良もしくは熱中症の症状がみられる場合はマスクを外しても構いません。
(※熱中症の症状：息苦しさ、吐き気、めまい、倦怠感、頭痛、筋肉のけいれんなど)
- ⑤ 冷水機の使用を再開し水筒に水を補充できる環境を準備します。

以上